

令和7年度「ひろしまユニコーン10」マーケティング・コミュニケーション業務

公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

令和7年度「ひろしまユニコーン10」マーケティング・コミュニケーション業務に係る企画提案公募に対し、民間事業者から提出された提案書等の内容について、広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会において、次のとおり審査した。

項目	内容	
1	日時	令和7年3月28日（金）9:20～11:10
2	場所	オンライン
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県 商工労働局 イノベーション環境整備担当部長 ・広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備） ・広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） ・広島県 総務局 広報課長 広報課デジタル・ディレクター ・公益財団法人ひろしま産業振興機構 常務理事
4	議題	令和7年度「ひろしまユニコーン10」マーケティング・コミュニケーション業務の公募型プロポーザル審査
5	担当部署	広島県商工労働局 イノベーション推進チーム スタートアップ企業創出担当
6	開催方法	オンライン
7	議事内容	<p>提出された提案書を基にプレゼンテーションによる審査を行い、最も高い評価値を得たB社（株式会社クラシノ）を最優秀提案者として決定した。</p> <p>提案者ごとの主な評価・選定理由</p> <p>【A社：合同会社アクト・スリー】</p> <p><u>(1) 基本的な考え方</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務目的の理解が不十分であり、取組にあたっての考え方に具体性や方向性が欠けている。 <p><u>(2) 広報戦略の設計</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定の仕様書とは異なるターゲット層を最優先としており、十分な事業効果が得られるのか疑問が残った。 <p><u>(3) 広報活動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元メディアと連消した効果的なプロモーションが期待できる。 <p><u>(4) ウェブサイト</u></p>

- ・コンテンツ案は魅力に欠け、ターゲットへの訴求力が弱い。特に、モデルを活用した SNS 運用はターゲット層に適していない。

(5) その他

- ・今般新たに開設された拠点との連携企画などは実施ができれば、魅力的なものといえる。

(6) 全体

- ・Youtube 番組運営の経費比率が高い印象を受ける。

総評

- ・具体的なイベントや広報媒体は提案されているが、それぞれの選定理由や期待される成果があまり見えない。
- ・現受託者として課題を十分に把握し、プログラム本体とのシームレスな繋がりを配慮した手堅い提案となっている。

【B社：株式会社クラシノ】

(1) 基本的な考え方

- ・業務目的を十分に理解し、積極的かつ主体的な姿勢が評価できる。

(2) 広報戦略の設計

- ・KPI についてはやや過大な設定をしている印象ではあるが、ターゲット毎の特徴やニーズを的確に捉え、アプローチ手法も具体的に示しており評価できる。

(3) 広報活動

- ・イベント出展でのサポート内容が具体的で、出展の効果を最大化できるように思える。

(4) ウェブサイト

- ・現受託者のサイト運営を分析、課題点を洗い出した上で、UI・UX 改善に向けた提案を行っている。

(5) その他

- ・内製化に向けての支援は、短期的には県庁職員の負担となるが中長期的にみればコスト削減の可能性もあり、評価できる。

(6) 全体

- ・研修会での講師登壇等はあるが、運営という部分での実績はやや不足している感じを受ける。また、本県の同種業務の実績も不明

総評

- ・イベント出展において出展前後の支援があることに加えて、ターゲット毎の特徴やニーズを的確に捉え、アプローチ手法も具体的に示しており高く評価できる。